

模擬店企画

祭と言えばやはり、おいしそうな料理がいっぱい並んでいる模擬店。「せっかくの京都大学の学園祭だし、サークルやクラスのみんなで何かをしたい。でもバンドとかする気もないし、何かを研究し発表するのちょっと……」という方！クラスやサークルのみんなで模擬店を出してみませんか？みんなで協力して出店すれば、絆も深まることまちがいなし！11月祭事務局は、模擬店を出そうと思っている方をサポートします。



●企画種別について

模擬店企画は、以下の3企画に分けて募集します。

・1回生クラス模擬店企画

学部1回生がクラス単位で出店する場合、1回生クラス模擬店企画として申請することができます。この企画では1クラスにつき1企画(1店舗)の抽選が免除されます。

・洗い皿使用模擬店企画

模擬店から出る使い捨ての皿やトレーなどのごみを減らすため、何度も洗って使える「洗い皿」を使用する、環境に配慮した模擬店です。詳しくは、11月祭環境対策委員会のページ(P. 14)を参照してください。

・一般模擬店企画

上記2種類以外の模擬店企画です。

●模擬店を出すための注意点

- ・模擬店企画を出すには、1店舗につき6人以上の京大生の参加が必要です。
- ・そのうち1人は責任者となり、説明会への出席が必要となります。
- ・複数の申請書に同じ人が名前を書いて提出することは禁止となっています。
- ・1店舗につき、保証金として5,000円をお預かりします。
- ・調理者には全員、保菌検査を受けてもらいます。1人当たり350円の予定です。
- ・洗い皿使用・一般模擬店企画は例年申請数が多く、今年も抽選が見込まれています。

※その他、申請書配布時にさらに詳しい説明があります。

●11月祭までのおおまかな流れ

6月

6月20日(月)、30日(木)には企画についての説明会があります。どちらかに来てもらえればおおまかな流れがつかめると思います。

7月

7月25日(月)～29日(金)は第1回申請書配布・受付です。申請書を受け取りよく読んで、模擬店を出す手順を把握しておいてください。模擬店を出すには最低でも京大生6人が必要です。この頃から模擬店を出すメンバーを集めておきましょう。

8月

夏休み中ですが、7月に申請書を提出しなかった人は8月29日(月)～9月2日(金)の間に必ず提出してください。この期間までに提出しないと模擬店を出せませんのでご注意ください！

9月

申請数が定員を超えていた場合、中旬に抽選会を行います。当選したら10月初めに調理者名簿を提出してもらうので、この時期から調理者を確定しはじめてください。

10月

11月祭までに企画担当者説明会が4回あります。1回目の説明会で調理者名簿を提出してもらいたいので、それまでに調理者になりうるメンバーを確定しておいてください。

また、各説明会では重要な説明や書類の配布があります。申請書に名前を書いた6人のうち1人は必ず出席してください。

中旬にはメニューを確定してください。どんな手順で調理するか、どの調理器具が必要かを事前にしっかり考えておくといいですね。

11月

模擬店を運営するシフトを決めたりと、具体的な動きを確定していきましょう。そして下旬にはいよいよ11月祭！作り、呼びこみ、売り、そしてみんなで楽しみましょう。もちろんたくさんの方の企画があるので、あちこちまわって11月祭を満喫するのも忘れずに！

12月

11月祭後も1回だけ説明会があります。準備から後片付けまでなかなか長く手順も多いですが、出店をやり遂げた達成感はとても大きなものです。

●さいごに

模擬店企画について、興味を持ってもらえたでしょうか？模擬店企画に関して何か質問などがありましたら、連絡先一覧(P. 13)よりご連絡ください。

☆★☆☆みなさんのやる気と創造性に溢れた模擬店をお待ちしてます！☆☆☆